

9.13 宮城県 先行上映
アイネクライネナハトムジーク
仙台ロケ地マップ

「アイネクライネナハトムジーク」の市内ロケ地の一部をご紹介します。どんな場面で登場するのは、ぜひ映画館でお確かめください。

あらすじ

にぎやかな仙台駅前で街頭アンケートをしている佐藤（三浦春馬）。なかなかアンケートに答えてくれる人が見つからない中、珍しく立ち止まってくれたのは、リクルートスーツに身を包んだ女性・紗季（多部未華子）でした。
 分不相応な妻と幸せに暮らす親友、妻と娘に出で行かれた上司…思いがけない絆で佐藤とつながっていく人々が、愛と勇気と幸福感に満ちた奇跡を呼び起こします…。

錦町公園（青葉区本町）

青葉通（青葉区大町）

吉式参横丁（青葉区一番町）

仙台駅前ペDESTリアンデッキ（青葉区中央）

©2019「アイネクライネナハトムジーク」製作委員会



仙台の魅力を生きたスクリーンから発信
—映画と映像の街・仙台へ



スクリーンを飾る仙台の街並み

仙台駅前や勾当台公園、アーケード街など中心市街地から、郊外の公園や住宅街まで、市内のさまざまな場所が数多くの映画に登場していることをご存じですか。市街地の間に、海、山、田園風景が広がる本市はロケーションの宝庫。「重力ピエロ」など仙台市在住の作家・伊坂幸太郎原作の映画をはじめ、「俺物語!!」「祈りの幕が下りる時」など、多様な作品が毎年市内各地で撮影されています。

地元で撮影をサポート

映像作品の撮影に至るまでには、イメージに合うロケ地選びや撮影の協力依頼など、大変な時間と労力がかかるもの。そういった撮影を支えているのが、平成15年に設立された「せんだい・宮城フィルムコミッション」です。ロケ候補地の提案や撮影許可申請のサポート、事前調査や撮影への同行など、撮影が円滑に進むよう支援しているほか、県内でのロケーション撮影の誘致活動や、ロケ地マップの作成等のプロモーション活動も積極的に実施しています。また、エキストラボランティアの募集も行っており、約3700人の方が

登録。多くの市民の皆さんにもご協力いただいています。

映像を通して魅力を発信

ロケ地として選ばれ、映像になることは、仙台の魅力が全国にアピールする絶好の機会となります。最近では、作品に登場した場所を訪れる「ロケ地巡り」も人気。ロケ地を目的に観光客が訪れるなど、交流人口の拡大も期待できます。市民にとっても身近な場所が映像に取り上げられることは、地域を見直すきっかけや地元への愛着にもつながります。市では、市内で撮影が行われるなど、観光振興につながる作品を「仙台シネマ」に認定。これまで「ゴールドインランバー」など5作品を認定し、映画のPRに協力しています。9月13日には、伊坂幸太郎原作の映画「アイネクライネナハトムジーク」が宮城県で先行上映されます。オール仙台ロケで撮影されたこの作品は、6つ目の仙台シネマにも認定。今後も、本市出身・岩井俊二監督の「Last Letter」など、仙台でロケが行われた作品が続々と公開予定です。ぜひ映画をご覧ください、スクリーンに登場した市内のロケ地を巡って楽しんでみてはいかがでしょうか。

映像作品を通して地元の魅力を再発見してもらえたら

現在、全国のフィルムコミッションの数は約300。仙台・宮城でロケ撮影を行ってもらえるよう、最近には特に誘致活動やプロモーション活動に力を入れています。

仙台のロケ地としての魅力は、都会的な風景と自然の風景がほど近い場所にあり、さまざまな作品に対応できることだと思います。忙しい制作の方々にとって、東京から新幹線で1時間半というアクセスの良さも魅力的ですね。仙台の風景で制作者の目によく留まるのは、坂道から見える市街地。役者の背景に市街地と緑が調和した景色が映り、演出を引き立てるそうです。

急な要望や想定外の事態など、撮影が終わるまで気は抜けないものの、作品が形になったときの感動はひとしお。「アイネクライネナハトムジーク」のボクシングシーンでは、12時間以上の撮影にもかかわらず、500人以上のエキストラの皆さんが最後まで残って演技を続けていただき、会場の一体感を感じました。

今後は、ロケ地巡りを目的に仙台・宮城への観光客が増えるといいですね。また地域の方々にも地元ロケ作品を見ていただき、地域の魅力を再発見してもらったり、身近な場所が映像に映るうれしさを感じてもらったりしてほしいです。



せんだい・宮城フィルムコミッション 渡邊 由香里さん（写真中央）

映画のロケ地巡りに出掛けてみませんか

せんだい・宮城フィルムコミッションでは、「アイネクライネナハトムジーク」の仙台ロケ地マップを作成。仙台市観光情報センター（JR仙台駅びゅうプラザ内）などで配布しているほか、「アイネクライネナハトムジーク」特集ホームページ<http://smfc-feature.com/einekleinenachtmusik/>でもご覧いただけます。

また、平成25年度～29年度に支援した作品やロケ地を紹介する「仙台・宮城シネマップ」もぜひご活用ください。



問合せ：せんだい・宮城フィルムコミッション
 ☎393・8416、FAX268・6252、ホームページ<https://www.sendaimiyagi-fc.jp/>

この特集に関するお問い合わせは、観光課☎214・3018、FAX214・8316